

7月8日

05



風力発電の説明に聞き入る児童たち

風力発電所を小学生が見学

市内で着々と建設が進んでいる風力発電所の建設場所を本城小学校の全児童45人が見学しました。間近で風力発電所を見学した後に、九電工職員の方から発電の仕組みや大きさなどの説明があり、生徒らは興味津々に聞き入り、風力発電について理解を深めていました(※事前に許可をもらって、特別に見学しています)。



本城小学校5年生
おにつか ひなた
鬼塚 陽向ちゃん

登校する際に見ていましたが、実際近くで見るととても大きくビックリしました。今後も風力発電が増えていくのを見るのが楽しみです。

千種保育所から七夕飾りの贈り物

7月1日、千種保育所の園児9人が総合保健福祉センターと市民病院を訪れ、手作りの七夕飾りを贈りました。高さ3メートルほどの笹には、将来の夢などの願い事が書かれた短冊や華やかな飾りなどが付けられ、両施設の正面入口に展示されました。



七夕飾りを贈った千種保育所の園児たち



有明小学校6年生
しみず る生くん

早朝からで、少し眠かったですがプラスチック系のごみをたくさん拾うことができました。普段の生活の中でもごみには気をつけていきたいです。

7月5日

04

高齢者の感覚を体験

大平小学校で高齢者の体の動きを体験する福祉体験学習が行われ、3年生以上の7人が参加しました。介護老人福祉施設「長寿の里」の職員の皆さんが指導に協力され、児童たちは手足に重りなどを着けた歩行体験や耳栓とヘッドホンを着けて声の聞き取りにくさの体験などを通じて、高齢者の気持ちを学んでいました。



装具を着けて階段を下りる様子



重りを着けて階段を歩くのは、本当にきつかったです。高齢者の方々の気持ちが分かったので、この経験を生かして、困っている方がいたら積極的に声を掛けたいです。

大平小学校5年生
やまくち こたろう
山口 虎太郎くん

7月15日

06



早朝から清掃活動に取り組む様子

有明地区海岸で清掃活動

串間市青少年協議会有明支部主催の、高松海水浴場と福島港今町海岸で清掃活動が行われ、地域住民や有明小学校の児童ら約130人が参加しました。日本財団海と日本PROJECTの「海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げる活動」を導入し、プラスチックごみや流木などをそれぞれ分別しながら、これからの海水浴シーズンに向けて海岸をきれいにしました。

6月29日

01



串間への思いや魅力などを話す世古さん

地域おこし協力隊活動報告

旧吉松家住宅で本市の地域おこし協力隊の活動報告会が開催され、市民の方約30人が参加しました。本年度中で任期を終える3人の隊員がそれぞれ3年間の活動の取り組みを振り返りました。7月で任期を終える世古さんは今後、原木シイタケ栽培に携わる予定で、「いろいろな形で串間に恩返しをしていきたい」と抱負を語っていました。

7月5日

03



小松ヶ丘周辺の斜面で草刈りをする様子

都井岬で草刈り

都井岬で都井御崎牧組合員による不食草の草刈りが行われました。毎年6月終わりから7月初めの1週間程度かけて実施しており、岬馬が食べない不食草(ウマノアシガタ、ノイバラ、センニンソウなど)を刈り、芝の範囲を広げて餌を増やすのが目的です。今年はオス7頭、メス12頭の計19頭が誕生し、全体で126頭生息しています。(7月5日時点)



岬馬は国の天然記念物に指定されている貴重な馬なので、今後もみんなで守っていきたいです。

都井御崎牧組合 組合長
すむ ひであき
諏訪 英顕さん

くしま
プレイバック

6月29日~7月15日

まちで起こったあんなことやこんなこと。
串間の1カ月を振り返ります。



串間に来てあっという間に過ぎた3年間でした。出会えた方々には、いろいろな経験をさせていただきました。これからは本城地区にいるのでよろしくお願いします。

地域おこし協力隊
せこ なおゆき
世古 直之さん

7月5日

02

すくすく成長願う

市総合保健福祉センターすこやか広場で七夕まつり会が開催され、親子約30人が参加しました。七夕に合わせて毎年実施しており、職員による歌やブラックシアターでの「織り姫とひこ星」の演劇、12星座の話があり、親子一緒に楽しんでいました。



ブラックシアターの様子



子どもと一緒に七夕の話聞いてよかったです。これからもすくすく成長するように、願いを込めました。

参加者の皆さん